北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	腎移植外来における薬剤師常駐の臨床的意義に関する探索的後方視的研究 (B26-085)
当院の研究責任者 （所属・職位）	山本 悠樹 （薬剤部・一般職）
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	山本 悠樹 （北里大学薬学部薬物治療学Ⅰ・助教）
本研究の概要・背景・目的	腎移植後は、移植した腎臓の機能を長く保つために、免疫抑制薬を適切に服用することが重要です。当院では 2024 年 5 月から腎移植外来に薬剤師が常駐し、患者さんの服薬状況の確認などを行っています。 本研究では、薬剤師が関わった患者さんの診療記録を用いて、服薬上の問題、薬剤師の対応内容、その後の経過、免疫抑制薬の血中濃度などを調査します。これにより、腎移植外来における薬剤師介入の実施状況や意義を検討し、より良い患者さんへの支援につなげることを目的としています。
調査データ 該当期間	2023 年 5 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2024 年 5 月 30 日から 2025 年 8 月 31 日までの期間に腎移植外来で薬剤師が介入した患者さん
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 2023 年 5 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ電子的配信で提供 提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学病院・病院長　山岡邦宏
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は、北里大学薬学部薬物治療学Ⅰ研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： **所属・職位：薬剤部・一般職** **担　当　者：（フリガナ）山本　悠樹(ヤマモト　ハルキ)** **電　　話：042-778-8089**
備　考	